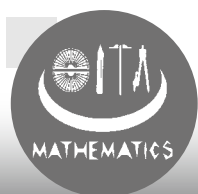


九州数学教育会会員様
九州地区各教育委員長様
九州地区各学校長様
九州算数・数学担当者様

平成 28 年 5 月 30 日
主 催 公益社団法人九州数学教育会
大分県数学教育会
後 援 公益社団法人日本数学教育学会
大分県教育委員会
大分市教育委員会
公益社団法人日本教育公務員
弘済会大分支部



第70回

九州数学教育会総会 並びに 九州算数・数学教育研究(大分)大会ご案内

平成 28 年 7 月 24 日・25 日・26 日，大分市において標記の大会（略称：九数教大分大会）を開催いたします。

学習指導要領の改訂に向けた取り組みの中で，知識・技能，教科の本質にかかわる見方・考え方に加えて，コミュニケーション能力や問題解決能力といった教科横断的な汎用的スキルの重要性が主張されています。このような教育改革の激動期に，大分県において算数・数学教育研究大会を開催できますことは誠に光栄であり，開催県としてその責任の重大さを痛感しているところです。九州各県の教職員の先生方と算数・数学教育の研究や実践について議論し合い，教科の特性に基づく本質的な学びを追究することで，これからの算数・数学教育のあり方に対する大きな示唆が得られるものと期待しています。

さて，本大会では，全体の研究主題を「なしそげえなる？『数学力』を高める算数・数学教育」と設定いたしました。「なしそげえなる？」（大分方言：どうしてそうなるの？）という児童・生徒の問いを原動力とした算数・数学教育により，3つの力（数学をつくる力，つかう力，つたえる力）を高める教育実践・研究を推進したいと考えています。

つきましては，本大会の趣旨や意義をご理解の上，多くの先生方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

九州数学教育会会長 飯田 慎 司
大分大会実行委員長 川 寄 道 広

1 研究主題 「なしそげえなる？『数学力』を高める算数・数学教育」

2 日 程 平成28年7月24日（日），25日（月），26日（火）

月日	時 刻	行 事	会 場		
7/24 (日)	12:30～13:50	事務局長会議(80)	全労済ソレイユ		
	14:00～14:50	九州数学教育会理事会(50)			
	15:00～16:00	算数・数学教育研修会(60)			
	16:00～17:20	九州数学教育会総会・代表委員会(80)			
7/25 (月)	9:00～ 9:30	受付(30)	【全体会会場】 iichiko 総合文化センター グランシアタ		
	9:30～10:00	開会行事(30)			
	10:00～11:00	全体講演(60)			
	11:00～11:15	諸連絡(15)			
	小学校部会		中学校部会	高校部会	【小学校部会会場】 部会総会：グランシアタ 分科会：全労済ソレイユ 【中学校部会会場】 部会総会：音の泉ホール 分科会：大分大学教育学部 附属中学校 【高等学校部会会場】 部会総会：大分県立大分西高等学校 分科会：大分県立大分西高等学校
	11:15～11:35	11:15～11:35	11:15～12:40		
	部会開会行事(20)	部会開会行事(20)	移動・昼食(85)		
	11:35～12:35	11:35～12:35	12:40～13:00		
	部会講演(60)	部会講演(60)	部会開会行事(20)		
	12:35～13:40	12:35～14:00	13:00～14:00		
移動・昼食(65)	移動・昼食(85)	部会講演(60)			
13:40～16:50	14:00～16:50	14:10～17:20			
分科会(190) 発表 40×4	分科会(170) 発表 50×3	分科会(190) 発表 40×4			
16:50 終了	16:50 終了	17:20 終了			
7/26 (火)	8:30～ 9:00	9:00～ 9:30	9:00～ 9:30	【小学校部会会場】 大分大学教育学部 附属小学校 【中学校部会会場】 大分大学教育学部 附属中学校 【高等学校部会会場】 大分県立大分西高等学校	
	受付(30)	受付(30)	受付(30)		
	9:00～ 9:45	9:30～10:00	9:30～10:20		
	公開授業①(45)	研究発表(30)	公開授業(50)		
	10:00～10:45	10:10～11:00	10:30～11:20		
	公開授業②(45)	公開授業(50)	授業研究(50)		
11:00～12:00	11:10～12:00	11:35 終了			
授業研究(60)	授業研究(50)				
12:10 終了	12:15 終了				

※高専・大学部会は，両日も高校部会に合流してください。

3. 参加費 4,500円

4. 大会内容 次ページ

小学校部会

7月 25 MON	部会総会 部会講演	会場:iichiko総合文化センター(グランシアタ)	11:15~
	部会講演	演題「思考力・判断力・表現力」の育成で、算数好きを増やす ～アクティブ・ラーニングの先にあるもの～」	
	11:35~	細水 保宏 先生 明星学苑教育支援室長・明星大学客員教授	
	分科会	会場:全労済ソレイユ	13:40~16:50

部会研究主題 『学びに向かう力』と『思考力・判断力・表現力』を育む算数科授業の創造

分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者
1)教育課程	『思考する力・表現する力を高める学習指導法の工夫』 ～「見通す」「練り合う」過程における話し合い活動を通して～	大家 淳子	佐賀県教育庁教育情報課	佐賀	今井 一仁 (福岡教育大学)
	『活用する力を高める算数科学習指導』 ～気づきを高める授業づくりを通して～	大本 進	菊田町立菊田小学校	福岡	
	『学習に困りのある子どものいる学級での全員参加・全員理解をめざす算数科の授業づくり』	立石 妃恵	大分市立大道小学校	大分	小野 勇一 (大分県教育委員会)
	『自分の考えを表現し伝え合う算数科の授業づくり』	林 史子	琉球大学教育学部附属小学校	沖縄	
2)学習指導法と評価	『『わかる』算数から『できる』算数をめざして』 ～「あつ、なるほど!」「できたばい!」を児童が実感できる算数科指導～	目良 広光	大村市立大村小学校	長崎	河野 靖 (大分市教育センター)
	『考える力・表現する力を育てる算数科の授業づくり』 ～伝え合い、学び合う活動を通して～	本多美智恵	日出町立豊岡小学校	大分	
	『楽しい学びの中で『わかる』『できる』を味わう算数科学習』 ～伝え合い、学び合う授業づくりを通して～	橋本 文雄	八代市立千丁小学校	熊本	中野 活彦 (大分県教育委員会)
	『基礎的・基本的な知識・技能を活用する力を育む指導の工夫』 ～見通し・関わり合い・振り返りを重視した問題解決的な学習を通して～	上江洲安弘	糸満市立糸満南小学校	沖縄	
3)数と計算	『数学的な思考力・表現力を育む学習指導の在り方』 ～系統性を意識した授業づくり～	高橋 拓真	始良市立建昌小学校	鹿児島	伊禮 三之 (琉球大学)
	『筋道を立てて考え、表現する子どもを育成する算数科学習指導法の研究』 ～伝え合い、学び合う算数的活動の工夫を通して～	梶 孝行	水巻町立頃末小学校	福岡	
	『算数科における思考力・判断力・表現力を育む指導の工夫』	安達 直美	佐伯市立宇目緑豊小学校	大分	中原 陽子 (大分市教育委員会)
	『数学的な思考力・表現力を育成する学習指導の工夫』 ～自分の考えを絵、図、式、言葉でかき表し、説明する学習を通して～	近藤 章人	唐津市立長松小学校	佐賀	
4)量と測定	『既習内容をもとに自ら考える算数科学習指導の在り方』 ～第4学年「面積」の授業実践を通して～	山口真由美	えびの市立真幸小学校	宮崎	和田 信哉 (鹿児島大学)
	『「活用する力」を育成する算数科指導法の研究』 ～根拠を明らかにしながら思考・表現させる算数的活動を通して～	福田 恒臣	菊陽町立武蔵ヶ丘小学校	熊本	
	『活用する力を高める算数科学習指導』 ～3つのタイプの問題設定を生かした単元構成の工夫を通して～	加茂 啓成	久留米市立金丸小学校	福岡	牧野 裕光 (大分県教育委員会)
	『主体的に学び合う力を育む授業の工夫』 ～「知識構成型ジグソー法を取り入れた授業」と「イメージできる教具」の工夫～	後藤 留美	竹田市立荻小学校	大分	
5)図形	『見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育む指導の工夫』 ～第2学年「三角形と四角形」におけるバタフライ・マップ法を取り入れた図形指導を通して～	照屋由紀子	那覇市立壺屋小学校	沖縄	木根 主税 (宮崎大学)
	『数学的な思考力と表現力を高める図形指導の工夫』 ～「三角形や四角形の角」の学習を通して～	大野 光代	津久見市立津久見小学校	大分	
	『生涯にわたって、豊かな感覚と様々な変化に対応できる能力の育成』 ～図形領域において豊かな感覚と活用力を伸ばす指導法を研究することを通して～	日高 友樹	対馬市立西小学校	長崎	姫野 雅裕 (大分市教育委員会)
	『見方や考え方を深め、子どもの豊かなイメージや言葉を引き出す図形の指導』 ～第3学年「三角形」の指導を通して～	植田 龍童	鹿児島市立山下小学校	鹿児島	
6)数量関係	『「学びに向かう力」と「思考力・判断力・表現力」を育む算数科授業のあり方』 ～1時間で完結する問題解決的な学習の工夫と効果的なあり方～	杉野 千春	日田市立桂林小学校	大分	瀧川 真也 (佐賀大学)
	『切磋琢磨する子どもを育む算数科学習』 ～筋道を立てて考え表現する力をみがき合う子どもの姿をめざして～	松浦 悟史	宮崎大学教育学部附属小学校	宮崎	
	『情報に主体的に関わり「学び合う」授業の追究』 ～4年「変わり方」の実践を通して～	東 誠	熊本市立植木小学校	熊本	田中 修 (大分県教育委員会)
	『図や式をよむ力と表現力を高める算数科の学習指導の在り方』 ～数量関係領域における授業実践を通して～	前原 彰彦	鹿児島市立伊敷台小学校	鹿児島	
7)問題解決	『図・式・言葉を視覚的に関連付けて、表現する力を育てる、問題解決の算数指導法の工夫』 ～根拠を明らかにして説明する算数的活動の場を通して～	納所 健三	唐津市立湊小学校	佐賀	山本 信也 (熊本大学)
	『自力解決と集団思考の場の工夫について』	倉橋 竜馬	五島市立三井楽小学校	長崎	
	『学び方を学ぶ算数科学習』 ～「いかにして問題をとくか」(G. Polya)の実践化を通して～	矢野 裕二	串間市立金谷小学校	宮崎	小野 征司 (大分市教育委員会)
	『思考力・判断力・表現力を高める算数指導を目指して』 ～算数的活動を生かした授業展開の工夫～	友成 利光	宇佐市立駅館小学校	大分	

7月 26 TUE	会場:大分大学教育学部附属小学校	受付/8:30~	◎1年生1本、2年生3本、3~6年生2本 計12本の公開授業
------------------------	------------------	----------	-----------------------------------

学年	氏名(所属)	単元名	助言者	学年	氏名(所属)	単元名	助言者
1年	鳴川 典子 (大分大学教育学部附属小学校)	くらべかた(長さ)	和田 信哉 (鹿児島大学)	4年	益戸 順一 (大分大学教育学部附属小学校)	変わり方	瀧川 真也 (佐賀大学)
	二宮 孝明 (大分市立大在西小学校)	たし算とひき算	木根 主税 (宮崎大学)		姫野 貴文 (大分市立金池小学校)	面積	今井 一仁 (福岡教育大学)
2年	牧 美代子 (日出町立藤原小学校)	三角形と四角形	田中 修 (大分県教育委員会)	5年	是松 智子 (大分市立明野西小学校)	三角形や四角形の角	牧野 裕光 (大分県教育委員会)
	柴田 倫太郎 (別府市立南立石小学校)	かくれた数はいくつ	小野 征司 (大分市教育委員会)		田北 晃子 (別府市立朝日小学校)	分数(2)	山本 信也 (熊本大学)
3年	重松 優子 (別府市立南小学校)	円と球	姫野 雅裕 (大分市教育委員会)	6年	平岡 拓也 (大分市立大道小学校)	比例と反比例	伊禮 三之 (琉球大学)
	森 貴央 (別府市立山の手小学校)	分数	小野 勇一 (大分県教育委員会)		衛藤 暢一 (別府市立春木川小学校)	速さ	中原 陽子 (大分市教育委員会)

中学校部会

7月 25 MON	部会総会 部会講演	会場:iichiko総合文化センター(音の泉ホール)	11:15~
	部会講演	演題「中学校数学科における主体的な学びの創造～'考える心'を育てる～」	
	11:35~ 分科会	根本 博 先生 茨城大学教育学部特任教授 会場:大分大学教育学部附属中学校	14:00~16:50

部会研究主題
「見通しを持ち、協力して課題解決に取り組むことのできる生徒の育成」
数学的活動の充実を通して

分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者
1)教育課程	『意欲的に問題解決に取り組ませる関数指導の工夫』 ～ダイアグラムの学習を通して～	廣谷洋一郎	別府市立中部中学校	大分	添田 佳伸 (宮崎大学)
	『基礎的・基本的な学習内容を身に付けた生徒の育成』 ～Web学習単元評価システムの活用を通して～	嶋内 直美	西都市立徳北中学校	宮崎	中川 裕之 (大分大学)
	『生徒の「なぜ」や「驚き」を重視する授業展開の工夫』 ～唐津市学力向上アクションプランの実践を通して～	岩本 耕輔	唐津市立鏡中学校	佐賀	
2)数と式	『わかる喜びを実感し、意欲的に取り組む生徒の育成』 ～生徒主体の学習班編成をもとにした連立方程式の作問指導を通して～	竹村 勇也	宇佐市立駅川中学校	大分	寺井 直樹 (佐賀大学)
	『21世紀型能力を育む数学科授業の創造』 ～方程式における指導を通して～	原 正和	小城市立牛津中学校	佐賀	山香 昭 (中津市立豊陽中学校)
	『思考力・表現力を高める指導と評価の工夫』 ～思考のプロセスと考え方を明確にした授業づくり～	住永 直哉	熊本大学教育学部附属中学校	熊本	
3)関数・資料の活用	『「関数・資料の活用」領域での事象を数理的に考察し、表現・判断する力を育てる教材の工夫』 ～言語活動の充実を図る授業を通して～	蠣原 順子	佐伯市立彦陽中学校	大分	伊藤 仁一 (熊本大学)
	『数学的な思考力・表現力の育成を目指した、互いに支え合い、学び合える学習指導』	貝掛 恵太	北九州市立八尾中学校	福岡	松村 義広 (大分県教育委員会)
	『関数指導における中高接続を視野に入れた指導の在り方』 ～中高一貫教育校による実践～	西浦 博巳	鹿児島市立鹿児島玉龍中学校	鹿児島	
4)図形	『図形領域において数学的な表現力を高める指導法の工夫』 ～操作的な活動を生かした授業を通して～	鎌田 稚文	豊後大野市立三重中学校	大分	北村 右一 (長崎大学)
	『家庭学習とつなぐ授業による数学的な思考力・表現力の育成』 ～授業における話し合い活動の工夫～	濱崎 博道	出水市立江内中学校	鹿児島	村松 真理 (臼杵市教育委員会)
	『数学的活動を意識した図形指導の工夫』 ～地域素材を生かした問題作成を通して～	黒木 裕次	えびの市立真幸中学校	宮崎	
5)数学的な考え方	『すべての子どもがわかる数学の授業は、どうあればよいのか』 ～活用力を身につけ、数学的な見方や考え方を育む指導の工夫～	手嶋 天志	玖珠町立古後中学校	大分	飯田 慎司 (福岡教育大学)
	『数学的な思考力・表現力を高める指導の在り方』 ～数学的活動の工夫を通して～	永江 和浩	雲仙市立愛野中学校	長崎	山川 明宏 (大分県教育センター)
	『数学的な見方や考え方のよさを実感させる数学科学習指導法の研究』 ～「つかむ・つくる」「広げる・深める」「まとめる」場面を取り入れた数学的活動を通して～	北里 陽一	芦屋町立芦屋中学校	福岡	
6)学習指導法	『数学的な思考力・表現力を育てる学習指導の工夫』 ～数学的活動を通して、空間図形の理解を深める学習指導～	田城 貴雅	臼杵市立野津中学校	大分	日熊 隆則 (琉球大学)
	『生徒が主体的に学習する態度を育てる指導の工夫』 ～生徒の「問い」を活かした問題解決の授業を通して～	古屋 誠一	南風原町立南星中学校	沖縄	池田 明彦 (大分市教育センター)
	『自ら学ぶ意欲を高める指導法の工夫』 ～インクルーシブ教育の視点を取り入れた数学科の授業の創造～	福山 貴英	山鹿市立鹿本中学校	熊本	
7)評価	『生徒どうしをつなぎ、学習意欲を伸ばすための評価の工夫』	江原 秀則	大分市立城南中学校	大分	山口 武志 (鹿児島大学)
	『神原中学校での評価のあり方について』 ～評価シートの活用を通して指導と評価の一体化を考える～	大川 哲史	那覇市立首里中学校	沖縄	豊田 早穂 (大分市教育委員会)
	『確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ生徒を育成する評価・指導の工夫』 ～数学科における自己評価票とプロセスツリーに基づく指導を通して～	松山 修三	長崎市立橘中学校	長崎	

7月 26 TUE	会場:大分大学教育学部附属中学校	受付/9:00~	◎各学年2本、計6本の公開授業
------------------------	------------------	----------	-----------------

学年	氏名(所属)	領域	助言者	助言者
1年	三ヶ尻 昌生(大分市立南大分中学校)	関数	中川 裕之 (大分大学)	日熊 隆則 (琉球大学)
	藤原 宏(大分市立大在中学校)	図形	北村 右一 (長崎大学)	山川 明宏 (大分県教育センター)
2年	末松 哲郎(大分市立原川中学校)	図形	山口 武志 (鹿児島大学)	村松 真理 (臼杵市教育委員会)
	松原 佳(大分市立判田中学校)	統計	飯田 慎司 (福岡教育大学)	松村 義広 (大分県教育委員会)
3年	工藤 聖子(大分市立植田中学校)	数式	寺井 直樹 (佐賀大学)	池田 明彦 (大分市教育センター)
	河野 寛治(大分大学教育学部附属中学校)	関数	伊藤 仁一 (熊本大学)	豊田 早穂 (大分市教育委員会)

高等学校部会

7月 25 MON	部会総会 部会講演	会場:大分県立大分西高等学校	12:40~
	部会講演	演題「高等学校数学科の教育課程」	
	13:00~ 分科会	長尾 篤志 先生 文部科学省初等中等教育局視学官 会場:大分県立大分西高等学校	14:10~17:20

部会研究主題「数学的に考察し表現する能力を高める数学教育」	分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者	
	1) 教育課程 および 学習指導と 評価	『総合学科高校での数学科カリキュラム』	林 道宏	福岡県立青豊高等学校	福岡	清水 紀宏 (福岡教育大学)	
		『複雑な教育課程上の問題点と工夫』	今村 智徳	大分県立佐伯豊南高等学校	大分		
		『いわゆる「アクティブ・ラーニング」型の授業の実践と研究』 ～生徒の言語活動を重視し、できるだけ説明をしない授業を目指して～	高橋 大輔	鹿児島県立大島高等学校	鹿児島		大野 貴雄 (大分大学)
		『数学への苦手意識を克服するアクティブラーニング型授業の実践』	加原 英樹	沖縄県立知念高等学校	沖縄		
	2) 学習指導法 と評価	『主体的に学習に取り組む態度を養う指導』 ～グループワークによる言語活動の充実を通して～	羽島 隆史	福岡県立福岡魁誠高等学校	福岡	谷川 智幸 (熊本大学)	
		『小さな成功体験の積み重ねによる学習意欲の向上について』 ～本校「園芸ビジネス科」における取組み～	松本 卓也	大分県立国東高等学校	大分		
		『定時制高校における計算力アップの取組』	持原 弘和	宮崎県立延岡青朋高等学校定時制	宮崎	馬場 清 (大分大学)	
		『普段の授業でキャリア教育を』 ～私のAI型授業の実践と効果～	漢那 初美	沖縄県立中部商業高等学校	沖縄		
	3) 学習指導法 と評価	『生徒の学力向上につながる学習者用PCの活用について』	福田 勝哉	佐賀県立鹿島高等学校	佐賀	梶本 ひろし (長崎大学)	
		『本校における数学的な技能の習得指導について』	藤田 吉史	宮崎県立門川高等学校	宮崎		
		『アクティブラーニングを取り入れた授業実践』 ～生徒が主体的に学ぶには～	河野 隆志	鹿児島県育英館高等学校	鹿児島	藤井 良宜 (宮崎大学)	
		『学びを深める指導の工夫』 ～他者との関わりを通して～	仲松 辰美	沖縄県立普天間高等学校	沖縄		
	4) 学習指導法 と評価 および 数学ⅠA	『自然数が素数の倍数となる判定法』	田中 利一	つくば開成福岡高等学校	福岡	青山 崇洋 (佐賀大学)	
		『課題を設定し、議論や考察する力を育てるデータの分析の指導の工夫』 ～ICTを活用した協働学習を通して～	金岩 貴之	佐賀県立牛津高等学校	佐賀		
		『専門教科を用いた課題による基礎学力の定着を目指して』	徳永みさと	熊本県立鹿本農業高等学校	熊本	戸上 健治 (大分県教育委員会)	
		『ジグソー法を用いた数学ⅠAの指導』 ～主体的に学ぶ力を身につける～	河野 徹郎	大分県立竹田高等学校	大分		
	5) 学習指導法 と評価 および 数学ⅡB	『ICTを活用した授業の内容理解と学力向上における成果について』	松田 健佑	長崎県立佐世保南高等学校	長崎	愛甲 正 (鹿児島大学)	
		『授業改善に向けての取組』	柚木 達也	大分県立中津北高等学校	大分		
		『数学的な表現活動を促進する授業の工夫』 ～数学ⅡBにおけるアクティブラーニング型授業を通して～	亀山 晃	鹿児島県立松陽高等学校	鹿児島	藤永 直也 (大分県立日田高等学校)	
	6) 学習指導法 と評価 および 数学Ⅲ	『SSH「基礎トレーニング」の取り組みと成果』	植原 康夫	長崎県立長崎南高等学校	長崎	溝口 佳寛 (九州大学)	
		『アクティブラーニング型授業の研究』	園田 光世	熊本県立天草高等学校定時制	熊本		
		『複素数平面上における図形についての指導』 ～複素数平面のよさを伝える指導の在り方～	三嶋 新二	大分県立大分上野丘高等学校	大分		安藤 耕平 (大分県立安心院高等学校)
	7) 大学入試 自由研究	『理数科の探求 数学編』	松本 寿男	長崎県立島原高等学校	長崎	山城 康一 (琉球大学)	
		『記述力向上に向けての天草高校の取組』	瀬崎 昌仁	熊本県立天草高等学校	熊本		
		『EXCELの数学への利用』 ～EXCELとその関数を用いた授業の可能性を探る～	芝原 菊志	大分県立日田三隈高等学校	大分		
		『問題作成に関する一考察』	石山 貴文	宮崎県立宮崎大宮高等学校	宮崎		渡邊 誠 (大分県教育センター)

7月 26 TUE	会場:大分県立大分西高等学校	受付/9:00~	◎1年2本、2年3本、3年1本、計6本の公開授業
------------------------	----------------	----------	--------------------------

学年	氏名	題材名	助言者	助言者
1年	岡本 剛 (大分県立大分雄城台高校)	数学Ⅰ 「2次関数」	清水 紀宏 (福岡教育大学)	大野 貴雄 (大分大学)
1年	安見 修 (大分県立大分工業高校)	数学Ⅰ 「三角比」	谷川 智幸 (熊本大学)	馬場 清 (大分大学)
2年	瀧口 雅弘 (大分県立大分商業高校)	数学A 「確率」 期待値と価値	梶本 ひろし (長崎大学)	檜崎 信浩 (大分県立宇佐高等学校)
2年	久本 見二 (大分県立大分西高校)	数学Ⅱ 「指数・対数関数」	青山 崇洋 (佐賀大学)	戸上 健治 (大分県教育委員会)
2年	安達 正寿 (大分県立臼杵高校)	数学B 「ベクトル方程式」	山城 康一 (琉球大学)	渡邊 誠 (大分県教育センター)
3年	早川 裕 (大分県立大分鶴崎高校)	数学Ⅲ 「微分法」	愛甲 正 (鹿児島大学)	溝口 佳寛 (九州大学)

全体講演

演題 「どうぶつと共に生きる」

講師 **神田 岳委 氏**
(九州自然動物公園アフリカンサファリ獣医師)

【プロフィール】

大分県臼杵市 昭和44年生まれ(46歳)
大分県立臼杵高校を卒業後、東京にある日本獣医畜産大学(現日本獣医生命科学大学)に入学。平成6年に獣医師となり、九州自然動物公園アフリカンサファリに入社。現在に至る。
現在、アフリカンサファリ取締役 獣医師。
臼杵市教育委員、大分県獣医師会 学校飼育動物担当。大分合同新聞に「獣医さんの観察記」を連載中。OBSラジオ「動物なしか」出演中。
OBSテレビ「カボスタイム」出演中。

【著書】

「サバンナに生きる」大分合同新聞社



部会講演

小学校 部会

演題 『『思考力・判断力・表現力』の育成で、算数好きを増やす ～アクティブ・ラーニングの先にあるもの～』

講師 **細水保宏 氏** (明星学苑教育支援室長・明星大学客員教授)

【プロフィール】

横浜市立三ツ沢小学校、横浜市立六浦小学校教諭を経て、筑波大学附属小学校に勤務。平成22年度より5年間副校長を務める。平成27年4月より、明星学苑教育支援室長兼明星大学客員教授に就任。筑波大学非常勤講師、横浜国立大学非常勤講師

【著書】

『細水保宏の算数授業のつくり方』(東洋館)
『算数が大好きになるコツ』(東洋館)
『算数のプロが教える授業づくりのコツ』(東洋館)
『確かな学力をつける算数授業の創造』(明治図書)
『確かな学力をつける板書とノートの活用』(明治図書)
『細水保宏の算数教材研究ノート』(学事出版)
『子どもの目が輝く算数授業』(日本書籍) など多数



中学校 部会

演題 「中学校数学科における主体的な学びの創造～'考える心'を育てる～」

講師 **根本 博 氏** (茨城大学教育学部特任教授)
(元 文部科学省初等中等教育局主任視学官)

【略 歴】 昭和51年3月 東京教育大学大学院教育学研究科修士課程修了(教育学修士)
昭和56年3月 筑波大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学
昭和56年4月 北海道教育大学教育学部助手兼任助教授昇任(昭57年10月)
昭和63年10月 愛知教育大学教育学部 助教授
平成3年4月 文部省初等中等教育局中学校課・高等学校課教科調査官
平成13年1月 文部科学省初等中等教育局中学校課・高等学校課教科調査官
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官
平成14年4月 文部科学省初等中等教育局 視学官
平成17年4月 文部科学省初等中等教育局 主任視学官
平成18年4月 茨城大学教育学部 教授
平成28年4月 茨城大学教育学部 特任教授 現在に至る

【著 書】

『数学教育と人間の教育～'振り返る'活動を考える』2014.11. 新刊(新興出版啓林館)
『数学教育の挑戦－数学的な洞察と目標標準評価』2004. (東洋館出版社)
『数学的活動と反省的経験－数学を学ぶ楽しさを表現する』1999. (東洋館出版社)
『新学力観に立つ数学科の授業改善－考える心を育てる』1996. (明治図書)



高等学校 部会

演題 「高等学校数学科の教育課程」

講師 **長尾 篤志 氏** (文部科学省初等中等教育局視学官)

【略 歴】

昭和56年3月広島大学理学部数学科卒業後、広島県内の公立高校教諭、広島大学附属中・高等学校教諭を経て、平成13年4月より国立教育政策研究所教育課程調査官、平成23年4月より現職

【著 書】

数学教育の理論と実際(聖文社)「数学Ⅰの指導」
高校新数学科の在り方(明治図書)編著
数学科授業の理論と実践 中学・高等学校編(ミネルヴァ書房)「高等学校数学の指導」
高等学校 数学教育の展開(聖文新社)編著



各会場案内図



各会場及び事務局

会場	住所	連絡先
iichiko 総合文化センター	大分市高砂町2番33号	097-533-4000
全労済ソレイユ	大分市中央町4丁目2番5号	097-533-1121
大分大学教育学部附属小学校	大分市王子新町1番1号	097-543-6732
大分大学教育学部附属中学校	大分市王子新町1番1号	097-543-6731
大分県立大分西高等学校	大分市新春日町2-1-1	097-543-1551

事務局	代表	住所	連絡先
大会本部 大分県立大分豊府高等学校	中原 久典	大分市羽屋600番地1	097-546-2222
小学校 大分市立明治小学校	安藤 茂伸	大分市大字猪野74番地	097-520-2481
中学校 大分市立東陽中学校	池田 憲彦	大分市大字下徳丸197の1番地	097-527-6100
高等学校 大分県立大分西高等学校	杉崎 淳	大分市新春日町2-1-1	097-543-1551